

### デザイン

高い位置に設定されたステアリングヘッドパイプとロングフロントフォークによる骨格が、VT1300CXの美しいプロポーションを形作っています。

パイプワークで構成されたフレームと、車体後方寄りに搭載されたVツインエンジンにより、タンクとフロントシリンダーヘッドの間に大きな空間を作り出し、先進のスタイルを具現化しました。

そして、こだわり抜いた各ディテールが全体の存在感を際立たせています。フレームのシルエットに美しく収まるよう配置したラジエーター、フランジのないシームレスタンク、フレームステー類の排除、ロストワックス製法により成型されたヘッドパイプ下方のジョイント部、シンプルなワイヤリング、車体色でペイントされた新構造のアルミ製スイングアームなど、その妥協のない作り込みは細部にわたるまで徹底されています。

スリムなフロントビューとは対照的に200/50R18の超扁平ワイドタイヤが魅せる迫りに満ちたリアビュー。

タンクからリアフェンダーへと続く流麗なフローラインはフレームと完全に調和し、色気と上品さを併せ持っています。

シルエットの基調をなす骨格から細部まで、一部のスキもないスタイリングの美しさは、ライダーに数値では表せない、クルーザーならではの味わいを提供します。

